

キャラクター名
安森 杏子(ヤスモリ キョウコ)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス		ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	UGNエージェント
	パロール					
オプション			年齢	24	性別	女
覚醒	渴望	衝動	憎悪	初期侵食率	35	%
出自	安定した家庭(友人)	経験	UGNへの忠誠(支部長)	邂逅	いいひと(刑事・谷修成)	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	1	0	0			1	行動値	9
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	9
精神	2	1	0			3	戦闘移動	14
社会	2	0	0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	3		調達	7	
運転:			芸術:			知識:流行	2	2	情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ガード12+9+3D		0	21+3D			クリスタルシールド+虚無の城壁+グラビティガード

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	
クリスタルシールド	
思い出の一品(友人がくれたネックレス)	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
刑事 谷修成	P 尽力	N 劣等感		
かつての友人	P 幸福感	N 悔悟		
UGN支部長 佐江木	P 尊敬	N 脅威		
アノフィールズ	P 執着	N 脅威		
タチバナ	P 好奇心	N 食傷		
千堂まりか	P 親近感	N 悔悟		
遠見蒼次郎	P 庇護	N 憐憫		

最大財産P: 18 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
孤独の魔眼	3	4	オート					
効果: 対象:範囲の攻撃を自身一人に シナリオlv回								
虚無の城壁	3	2	セットアップ					
効果: ラウンド間g値+[lv×3]								
砂の結界	1	2	オート					
効果: カバーリング メイン一回								
グラビティガード	3	3	オート					
効果: ガード間g値+(lv)D								
サイコメトリー	1	2	メジャー					
効果: 情報ダイス+[lv+2]								
ディメンジョンゲート	★	3						
効果: 馴染みの場所を繋ぐゲート作成								
壁抜け	★							
効果: 障害物を無視して移動								
テクスチャーチェンジ	★							
効果: 物品の外見変更								
ポケットディメンジョン	★							
効果: 空間作成								

グレーアッシュの髪にゆるくパーマをかけ、肩甲骨のあたりまで伸ばしている。気の強そうな顔立ちで目力がある。流行りに敏感でファッションにこだわりがある。髪をおろしていても目立つような大振りのピアスを多数所持している。対して、ネックレスは過去に友人から貰ったものをほぼ毎日使っている。ネックレストップはキューブの中央に青い石が入った飾りである。はっきりとした性格。初対面の人間に対しても気軽に接し、コミュニケーションに関して嫌なところがない。UGNでの仕事に誇りを持ち、また自身の能力にも誇りを持っている。きた仕事は基本的に断らないが、無理はしないが信条でもあり、自身の範囲を超えていると思うものに関しては素直に断る。UGNのおかげで日常を取り戻すことができたため、ジャームやオーヴァードと相対することに恐怖はあるが、それを上回る使命感にかられている。攻撃する能力がない分、守る力に長けている。自身が傷つくことで周りや、ひいては日常を守れるのであればそれでいいと考えている。それは「それぞれが身の丈にあった活躍をすればいい」という合理的な判断に基づくものであり、死にたがりなわけでも自己犠牲精神に囚われているわけでもない。

ピアシェイプドカットが施され、青く輝く透き通ったシールドを用いて攻撃を防ぐ。それでも防げないときはかつて友人に貰ったネックレスを防具に変形させる。幾つもの格子が組み合わさったような防具になる。普段は盾ごとウェポンケースをセグウェイに変形させていることがある。

コードネームの「スクード」とはイタリア語で「盾」を意味する。アクセントはピロードと同じ。

N市エージェント

それなりの家庭に生まれそれなりの教育を受け、それなりに生活していた。それなりの高校に入学し、それなりの学業を修めた。安森杏子はそれで満足していた。上を見ればキリがない。“それなり”に生きていられればそれで良かった。